

衣台高校連携型中高一貫教育～多文化共生社会の実現に向けて～

目標 これからの国際社会を主体的に生きる力を育て、多文化共生社会を担う人材を育てる。

学年	1年	2年	3年
テーマ	自己理解・自己表現・相互理解 ・自己のルーツや自国の文化を知る。 ・自己（自校）紹介、他者を理解する。	問題提起・問題解決法の探究 ・文化的同一性を問い合わせる。	社会・地域に向けての提言 ・多文化共生社会を生きるために。
内容	1 学習プログラム		
	授業UDの推進 日本語学習の推進 授業「日本語A」「わかる」授業の実践 放課後「日本語教室」 読書プログラム	授業UDの推進 日本語学習の推進 授業「日本語B」「わかる」授業の実践 放課後「日本語教室」 読書プログラム	授業UDの推進 日本語学習の推進 授業「日本語C」「わかる」授業の実践 放課後「日本語教室」 読書プログラム
	2 探究プログラム		
	中高連携事業 第1回交流会（11月） 内容：中高相互の紹介 第2回交流会（1月） 内容：母文化と異文化の学習	中高連携事業 第3回交流会（9月） 内容：中高生が考える多文化共生社会	中高連携事業 社会・地域への発信 内容：多文化共生社会の実現に向けて
3 キャリアプログラム			
外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座1	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座2	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座3・4	
4 教職員のスキルアップ			
保見中学校との研修会	保見中学校との研修会	保見中学校との研修会	

外部機関との連携授業 「衣台知識講座」 専門機関の力を借りて、国籍に関係なくすべての生徒が社会の仕組みやルールを学びます。 1 防災：災害が起きた時、どう対応するべきかを学ぶ（防災ゲーム 避難所運営ゲームなど）。 2 法律：社会で生きていくために必要な知識を学ぶ（在留資格と仕事 進学など）。 3 行政：税と社会保障について学ぶ（医療・健康保険 年金 福祉など）。 4 地域コミュニティ：地域社会で生活するために必要な知識を学ぶ（ゴミ出し 町内会など）。	民間企業との連携 三井物産株式会社との共働事業
--	----------------------------